フォトダイアリー Photo Diary

今月の表紙

水産フェア

８月４日(火)、川治温泉で水産フェアが行われ、夏休みということもあり、市民や温泉を訪れた観光客など約200名が参加しました。

会場では、親子での魚のつかみ取りや魚のさばき方・焼き方教室、○×ゲームなどが行われ、とても盛り上がりました。

写真①はヤシオマスを捕まえた吉田武広君(塩野室)と柿沼 誉 君(所野)。めったに見ることのない大きなヤシオマスを抱え、とても誇らしげでした。また、内田さん一家(埼玉県さいたま市)は家族４人で参加。お父さんは、「魚の焼き方のコツを教わった(写真②)ので、今度は自分でやってみたいと思います」と話してくれました。

さらに、捕まえた魚の塩焼き(写真③)やヤシオマスの寿司と汁の試食もあり、皆さんおいしい料理に大満足でした。

日光和楽踊り

８月８日(土)に開催された日光和楽踊り。今年は、古河電工日光事業所が中止を決めたため、地元の住民などが中心となり、清滝小学校で行われました。

午後７時、ちょうちんに明かりがともると、お囃子に併せて大勢の人が櫓の周りを踊りました。毎年恒例の色鮮やかなイルミネーションなどはありませんでしたが、抽選会はいつもどおり行われ、大いに盛り上がりました。

日光杉並木マラソン大会

８月２日(日)、例幣使街道で第４回日光杉並木マラソンが開催されました。市内、県内だけでなく、北海道や九州など全国各地から大勢のランナーが参加しました。

今年は、霧雨交じりの涼しい大会となりました。沿道には大勢の観客が詰め寄せ声援を送る中、参加者たちは例年よりも走りやすそうに、思い思いのペースで杉並木の中を走り抜けました。

龍王祭

今年の龍王祭は、７月25日(土)～27日(月)の３日間で開催。25日の午前中に龍王峡で神事、25日・26日に鬼怒川温泉、26日・27日に川治温泉で本祭が行われました。

両会場とも神輿が練り歩き、ステージではショーなどを開催。また、本祭の終了間際には花火も打ち上げられ、たくさんの人が真夏の夜を楽しみました。

①鬼怒川温泉の万燈神輿
②神事で奉納された龍王太鼓
③鬼怒川温泉の姫万燈神輿
④川治温泉の神輿

鬼怒楯岩大吊橋竣工

７月19日(日)、鬼怒川松原公園で鬼怒楯岩大吊橋の竣工式が行われました。完成した吊橋は、全長140mで河川からの高さは37m。吊橋に合わせて、遊歩道や展望台、駐車場とトイレを備えた公園も整備されました。

式典では、テープカットなどの後に吊橋の渡り初めが行われ、関係者や訪れた観光客の方たちは景色を楽しみながら次々と吊橋を渡っていました。

日光市・小田原市スポーツ少年団交歓会

７月28日(火)・29日(水)の２日間で行われた、日光市スポーツ少年団(以下、日光スポ少)と小田原市スポーツ少年団(以下、小田原スポ少)の交歓会。今年は小田原スポ少が日光市を訪れました。

28日は「出会いの集い」で互いのワッペンを交換した後、霧降アイスアリーナでスケート交流活動。

小田原スポ少にはスケートを経験したことのない子もいましたが、誰もが夏であることを忘れ、涼しい氷の上を存分に楽しみました。

29日は、足尾銅山観光を見学した後、日光木彫りの郷工芸センターで日光彫を体験。出来上がった木皿が交歓会の記念品となりました。

出会いの集いで司会を務めた日光スポ少の篠崎里久君(南原小６年)は「少し緊張したけど、司会は上手くできたと思います。交歓会は楽しかったし、小田原の友達がたくさんできました」と笑顔で答えてくれました。

2009日光夏の花火

2009日光夏の花火が、８月１日(土)に開催されました。予定通り午後７時に始まった大会は、途中で小雨が降り出したものの強い降りにはならず、4,000発の花火が無事に打ち上げられました。

会場を訪れた大勢の観客は、夏の夜を彩る花火に酔いしれました。

オーロラ鑑賞会＆スターウオッチング

８月６日(木)～20日(木)に、湯西川地区の安らぎの森で、オーロラ鑑賞会＆スターウオッチングが開催されました。

レーザー光線で作り出されたオーロラは、会場に流れる音楽に合わせて動き、さまざまな色に変化。色とりどりのオーロラが夜空いっぱいに広がると、会場からは歓声があがり、拍手が起こる場面も見られました。

足尾石刀節全国大会

第３回足尾石刀節全国大会が８月９日(日)、足尾市民センターで開催されました。足尾石刀節は、明治のころに足尾銅山で働く坑夫が作業中にうたった仕事唄であり、足尾に伝わる郷土民謡です。

大会は、県内外から206名が出場して予選を争い、上位20名が決勝に進んで自慢の節回しを披露しました。接戦を制し優勝したのは、宇都宮市在住の矢野満さんでした。